

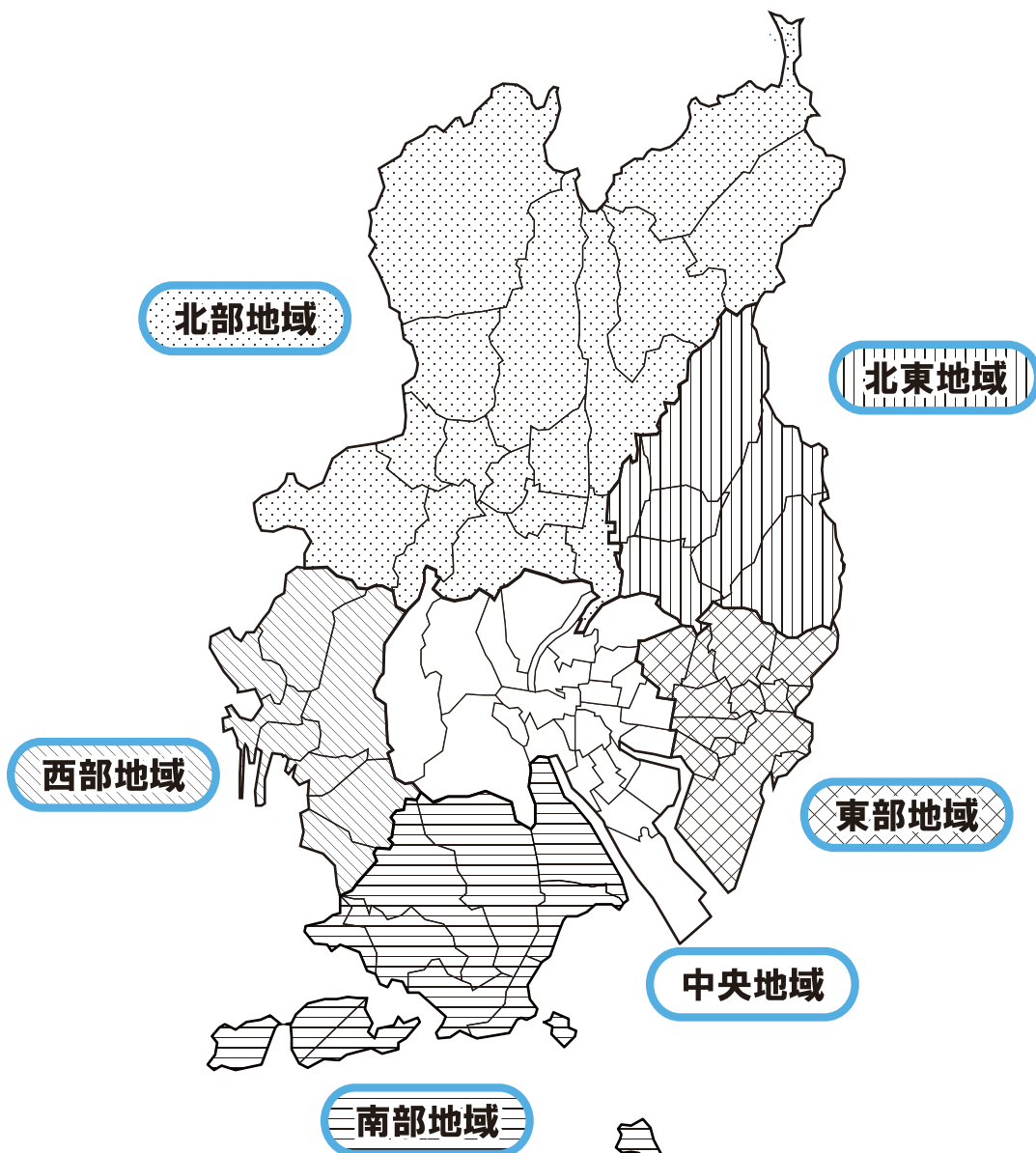


第2章 景観計画の区域と方針

(4) 地域別の景観づくりの方針

各地域の特徴ある景観資源を生かしたまちづくりを実現していくために、総合計画や都市マスタープランの地域区分に従い、市域を「中央地域」、「東部地域」、「西部地域」、「南部地域」、「北部地域」、「北東地域」の6つの地域に区分します。

そして、景観づくりの理念と目標、市全域の景観づくりの方針をもとに、各地域の景観特性と課題を整理し、都市マスタープランで示したまちづくりの方針を踏まえ、地域ごとの具体的な景観づくりの方針を示します。この方針の中から、地域において特に大切なことを地域で共有する景観づくりの方針として抽出しています。



※区分線は小学校区を示します。

地域区分図

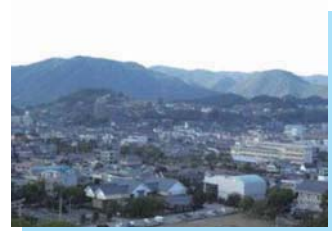


第2章 景観計画の区域と方針

1) 中央地域

■景観の特性と課題

- 蔵王山を中心とした稜線や芦田川右岸の草戸山から熊ヶ峰への山並みが、市街地の背景となるみどりをなしています。また、石槌山などの稜線が地域西側の背景となっています。
- 芦田川の流れが河川軸として大きく横たわり、市街地には蓮池川や道三川などの流れが潤いをもたらしています。また、沿岸部からは瀬戸内海を眺望することができます。
- 福山駅を中心とする中心市街地では、にぎわいや楽しさの創出が求められています。また、国道2号など幹線道路の沿道にも、商業・サービス施設の立地が進んでおり、快適な沿道の景観づくりが求められています。
- 本市のシンボルである福山城を中心として、その周辺にはふくやま美術館や広島県立歴史博物館などの文化施設が集積しており、市街地に残るみどりと一体となって、自然や歴史・文化が感じられます。また、地域内には明王院や往時をしのばせる石碑なども残る西国街道（旧山陽道）もあり、歴史を身近に感じることができます。
- 中央公園やばら公園、緑町公園をはじめとする公園がまちに潤いを与えるとともに、福山市庁舎、リーデンローズ（ふくやま芸術文化ホール）、まなびの館ローズコム（福山市中央図書館、福山市生涯学習プラザ）などの公共施設は、地域のランドマークとなっています。



■まちづくりの方針（都市マスタープラン）

中国・四国地方の拠点都市にふさわしい拠点性と求心力を備えた中心市街地と、快適・利便性に優れた居住環境の整った地域づくりをめざします。



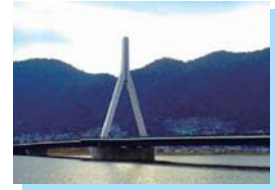


第2章 景観計画の区域と方針

■具体的な景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

- 蔵王山や石槌山、草戸山から熊ヶ峰への山並みなど、市街地の背景となるみどりを保全し、豊かな自然を感じられる景観をめざします。
- 市街地内の河川や水路の周辺では、潤いを生かして周囲のまち並みと調和した景観をめざします。また、芦田川などの河川空間やため池周辺については、水辺の自然地や水生動植物の保全・保護、親水機能の向上・創出などにより、潤いのある水辺の景観をめざします。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

- 福山駅周辺では、駅北側の歴史・文化的特性と調和を図りつつ、活力ある現代的な都市整備を進め、中国・四国地方の拠点都市にふさわしい風格とにぎわいを感じられる景観をめざします。
- 福山市庁舎やまなびの館ローズコム（福山市中央図書館、福山市生涯学習プラザ）などの公共施設、ばら公園や中央公園などの公園、道三川や商店街などのまち並みを活用し、まちを歩く楽しさが感じられる魅力的な景観をめざします。
- 国道2号や国道313号などの市街地の幹線道路沿いでは、緑化の促進や屋外広告物などの景観を整えるよう取り組み、潤いやにぎわい、活力が感じられる快適な景観をめざします。
- 住宅地などでは、周囲と調和した落ち着いた落ち着きのある景観の誘導に努めます。また、開発地については緑化を促進し、潤いある景観をめざします。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切にする～

- 福山城周辺や明王院周辺などの歴史・文化的景観資源を有効活用するとともに、周辺に残る貴重な風致を保全し、市民の誇りとなる特徴的な景観をめざします。



中央地域で共有する景観づくりの方針

- 福山駅周辺では、歴史・文化的特性と調和を図りつつ、活力が感じられる現代的で風格ある都市景観をめざします。
- 福山城周辺では、歴史・文化的資源を有効活用するとともに、都心部に残る貴重な風致を保全し、市民が誇れる景観をめざします。
- 芦田川などの水辺やばら公園、緑町公園などのばらを生かした、潤いある市街地の景観をめざします。





第2章 景観計画の区域と方針

中央地域 景観方針図

まちづくりの方針

中国・四国地方の拠点都市にふさわしい拠点性と求心力を備えた中心市街地と、快適・利便性に優れた居住環境の整った地域づくりをめざします。

中央地域で共有する景観づくりの方針

福山駅周辺では、歴史・文化的特性と調和を図りつつ、活力が感じられる現代的で風格ある都市景観をめざします。



福山駅前広場整備(イメージ)

福山城周辺では、歴史・文化的資源を有効活用するとともに、都心部に残る貴重な風致を保全し、市民が誇れる景観をめざします。



福山城周辺

芦田川などの水辺やばら公園、緑町公園などのばらを生かした、潤いある市街地の景観をめざします。



芦田川周辺(芦田川大橋)



ばら公園





2) 東部地域

■景観の特性と課題

- 蔵王山の稜線に加え、権現山を中心とするなだらかな山並み、岡山県との県境をなす山並みから豊かな自然が感じられます。
- 春日池公園は、花菖蒲園やばら園など、水とみどりが調和することで、地域住民だけでなく市民の憩いの場となっています。
- 東部支所周辺や国道2号、国道182号、一般県道坪生福山線など幹線道路の沿道には、商業・サービス施設の立地が進んでおり、快適な沿道の景観づくりが求められています。
- 東部支所周辺などでは、住宅団地から戸建て住宅地へと土地利用が変化しており、ゆとりと潤いある住宅地の景観づくりが求められています。
- 蔵王山山頂や丘陵地からは、市街地や活力ある臨海部の工業地が一望できます。



■まちづくりの方針（都市マスタープラン）

みどり豊かでゆとりある住宅地と都市を支える産業が共存した地域づくりをめざします。





第2章 景観計画の区域と方針

■具体的な景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

- 蔵王山風致地区をはじめとして、地域北側の山並みなど、市街地の背景となるみどりを保全し、豊かな自然を感じられる景観をめざします。
- 引野・大門地区など市街地周辺の丘陵地に残る樹林地は、工業地と住宅地との緩衝機能を担うみどりとして適切に保全し、貴重な自然に配慮した景観をめざします。
- 水とみどりが調和する春日池公園や市街地の周辺の緑地は、豊かな自然にふれあえる憩いの場として保全・活用し、潤いのある景観をめざします。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

- 東福山駅や大門駅、東部支所周辺では、地域の生活拠点にふさわしい、潤いやにぎわいを感じられる景観をめざします。
- 国道182号や国道2号などの市街地の幹線道路沿いでは、緑化の促進や屋外広告物などの景観を整えるよう取り組み、潤いやにぎわい、活力を感じる快適な景観をめざします。
- 住宅地などでは緑化を促進するなど、良好な居住環境の創出に努め、ゆとりと潤いのある景観をめざします。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切にする～

- 宮の前廃寺跡や手城山城などの歴史・文化的景観資源や、周辺に残る貴重な風致を保全・活用し、特徴ある景観づくりをめざします。



東部地域で共有する景観づくりの方針

- 春日池公園や住宅地周辺の緑地などを整備・保全し、みどりを身近に感じられる景観をめざします。
- 東部支所周辺の大規模な住宅団地の緑化の促進などにより、ゆとりと潤いのある住宅地の景観をめざします。
- 国道182号などの幹線道路沿いの景観を整えるなど、快適な沿道の景観をめざします。





第2章 景観計画の区域と方針

東部地域 景観方針図

まちづくりの方針

みどり豊かでゆとりある住宅地と都市を支える産業が共存した地域づくりをめざします。

東部地域で共有する景観づくりの方針

春日池公園や住宅地周辺の緑地などを整備・保全し、みどりを身近に感じられる景観をめざします。



春日池公園と周辺の山並み

東部支所周辺の大規模な住宅団地の緑化の促進などにより、ゆとりと潤いのある住宅地の景観をめざします。



緑地協定の結ばれた住宅地

国道182号などの幹線道路沿いの景観を整えるなど、快適な沿道の景観をめざします。



幹線道路の沿道景観



まちづくりのゾーニング

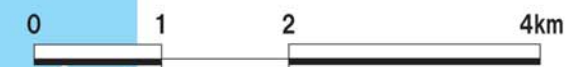
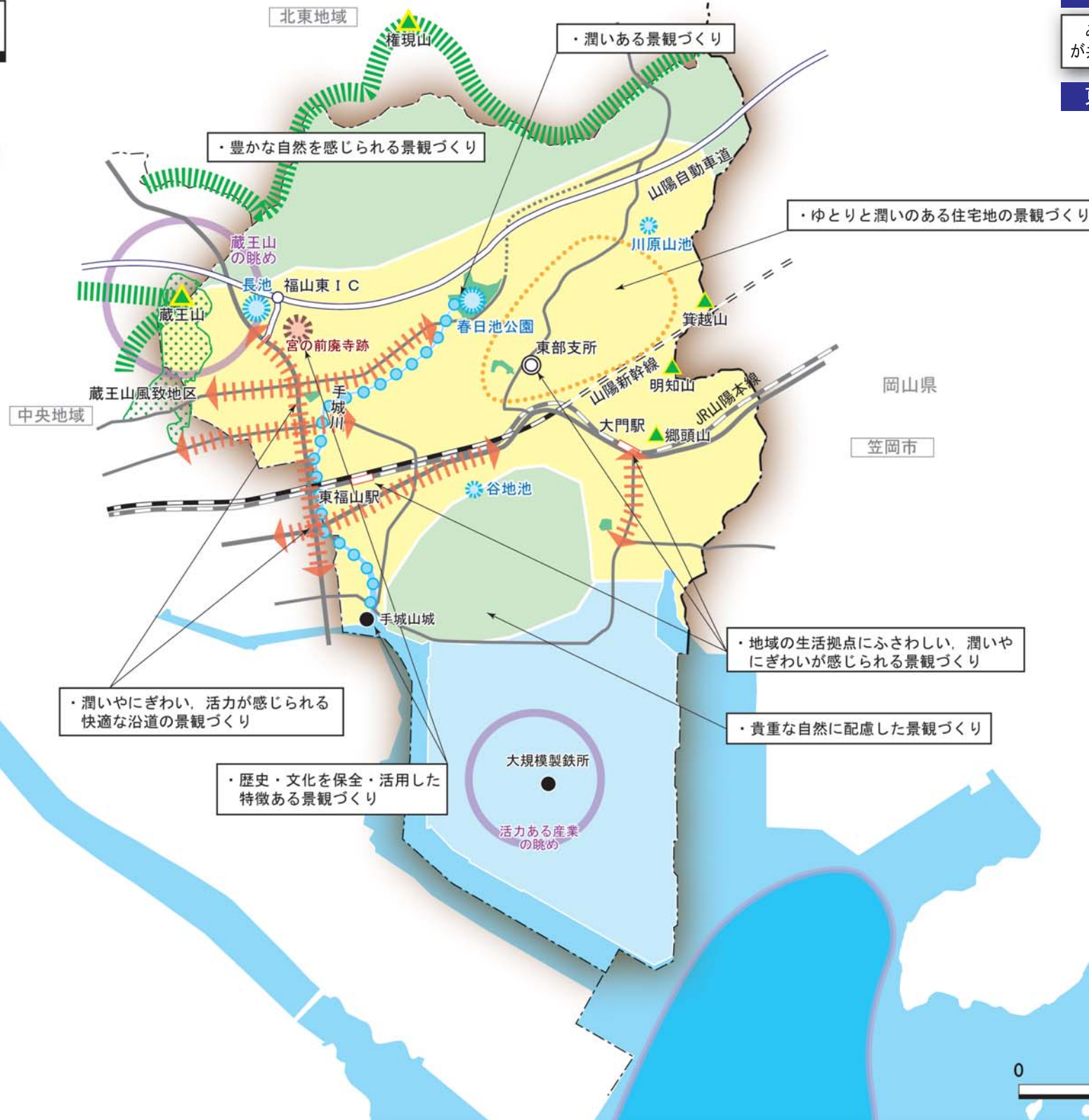
	中心市街地ゾーン
	周辺市街地ゾーン
	沿岸共生ゾーン
	自然共生ゾーン
	自然保全ゾーン

景観の骨格

	稜線軸
	主な山々
	河川軸
	河川水路
	主なため池
	瀬戸内海の水面
	にぎわいの軸
	市民の心に残るすばらしい眺め
	代表的歴史・文化資源
	主な公園
	主な緑地・風致地区
	市役所・支所
	主な景観資源など

道路・鉄道凡例

	山陽新幹線
	在来鉄道（山陽本線）
	高速道路（山陽自動車道）
	主要な幹線道路





3) 西部地域

■景観の特性と課題

- 地域の北側に位置する大谷山を中心とする稜線や竜王山から馬背山に至る山並み，周辺市街地を囲む農地，丘陵地，里山などから豊かな自然が感じられます。
- 地域を南北に流れる本郷川，羽原川，藤井川などの河川がまちに潤いを与えています。また，塩田に海水を引き入れるために造られ，塩田の廃止後も下駄の原木を運ぶ輸送路の役目を果たしたクリークが市道と一体的に整備され，貴重な親水空間となっています。
- 松永駅や松永支所周辺では，商業・サービス施設や日本はきもの博物館，日本郷土玩具博物館といった交流を促す施設などが立地し，地域拠点としてにぎわいを創出しています。また，主要地方道鞆松永線や一般県道府中松永線など幹線道路の沿道にも，商業・サービス施設の立地が進んでおり，快適な沿道の景観づくりが求められています。
- 市街地周辺の農村集落地の景観をはじめ，塩づくりや下駄づくりの面影を残すクリーク，西日本有数の木材取扱を誇り，産業の活力を感じさせる松永湾の貯木場などが特徴的な景観を形づくっています。



■まちづくりの方針（都市マスタープラン）

学園地域と港湾機能・交流拠点機能を生かした産業拠点が融合する，活力に満ちた地域づくりをめざします。





第2章 景観計画の区域と方針

■具体的な景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

- 大谷山や竜王山など、地域を取り囲む美しい山並みや、市街地の背景となるみどりを保全し、豊かな自然を感じられる景観をめざします。
- 本郷川や羽原川、藤井川、市道と一体的に整備されたクリーク、松永湾の貯木場周辺などを保全・活用し、潤いや活力ある水辺の景観をめざします。
- 工業・流通・業務施設が集積する港湾地域とその周辺では、道路や公共用地、民間施設内の緑化を促進し、市街地のみどりと港湾・クリークなどの水辺が調和した景観をめざします。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

- 松永駅や松永支所周辺では、地域の生活拠点にふさわしい、潤いやにぎわいを感じられる景観をめざします。
- 国道2号などの市街地の幹線道路沿いでは、緑化の促進や屋外広告物などの景観を整えるよう取り組み、潤いやにぎわい、活力を感じられる快適な景観をめざします。
- 一定の広がりを持つ農地や集落地周辺は、地域の特徴ある景観であり、農業振興施策との連携などにより、人々の暮らしと調和した景観をめざします。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切にする～

- 西国街道（旧山陽道）沿いに今でも残る石碑や寺社などの景観資源や、その周辺に残る貴重な風致を保全・活用し、地域の歴史・文化を感じられる景観をめざします。
- 日本はきもの博物館や日本郷土玩具博物館の周辺では、これらの施設を核とした良好なまち並みや、産業の歴史をしのばせるクリーク、貯木場周辺などを生かし、特徴的な景観をめざします。



西部地域で共有する景観づくりの方針

- 松永駅の南に広がる市街地では、クリークや貯木場周辺などの産業の歴史や活力を感じられる水辺の景観と調和した、潤いある市街地の景観をめざします。
- 本市の西の玄関口として、地域の誇る下駄などの産業、文化を感じられる特徴的な景観をめざします。





第2章 景観計画の区域と方針



まちづくりのゾーニング

	中心市街地ゾーン
	周辺市街地ゾーン
	沿岸共生ゾーン
	自然共生ゾーン
	自然保全ゾーン

景観の骨格

	稜線軸
	主な山々
	河川軸
	河川水路
	主なため池
	瀬戸内海の水面
	にぎわいの軸
	市民の心に残るすばらしい眺め
	代表的歴史・文化資源
	主な公園
	主な緑地・風致地区
	市役所・支所
	主な景観資源など

道路・鉄道凡例

	山陽新幹線
	在来鉄道（山陽本線）
	高速道路（山陽自動車道）
	主要な幹線道路



西部地域 景観方針図

まちづくりの方針

学園地域と港湾機能・交流拠点機能を生かした産業拠点が融合する、活力に満ちた地域づくりをめざします。

西部地域で共有する景観づくりの方針

松永駅の南に広がる市街地では、クリークや貯木場周辺の産業の歴史や活力が感じられる水辺の景観と調和した、潤いある市街地の景観をめざします。



本市の西の玄関口として、地域の誇る下駄などの産業、文化が感じられる特徴的な景観をめざします。





4) 南部地域

■景観の特性と課題

- 熊ヶ峰や眺洋山などの山並み、市街地を囲む山々などから豊かな自然が感じられます。
- 多くの水をたたえる芦田川の流れが芦田川大橋と一体となり潤いが感じられます。
- 海岸沿いでは、穏やかな海とそこに浮かぶ島々のなす風光明媚な景観を望むことができます。また、阿伏兎岬や室浜のほか、内海、走島などの島しょ部では美しい自然海岸や海浜が残されています。
- 沼隈支所周辺では、商業・業務・サービス・住宅などが集積する地域拠点として、にぎわいが感じられる景観づくりが求められています。
- 鞆地区では、古いまち並みをはじめ、多くの歴史・文化的な資源が集積しており、人々の暮らしと調和した歴史的な雰囲気と趣が感じられます。
- 自然と一体となった内海大橋やグリーンライン（一般県道後山公園洗谷線）からの眺めや、海から眺める阿伏兎岬、産業の活力を感じさせる造船所なども特徴的な景観を形づくっています。



■まちづくりの方針（都市マスタープラン）

瀬戸内の豊かな自然や歴史・文化等の地域資源による活発な観光交流と住みやすさを実感できる地域づくりをめざします。





第2章 景観計画の区域と方針

■具体的な景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

- 地域を取り囲む美しい山並み、瀬戸内海から眺めることのできる山々のみどり、海に浮かぶ美しい島々は、瀬戸内海国立公園や風致地区の運用などにより、一体的に保全し、美しい眺めを生かした景観をめざします。
- 内海や走島などの島しょ部、阿伏兎観音周辺や室浜の沿岸部などに残る自然海岸・海浜は、山並みと一体的に保全し、貴重な自然を感じられる景観をめざします。
- 芦田川などの河川空間やため池周辺では、水辺の自然地や水生動植物の保全・保護、親水機能の向上・創出などにより、潤いのある水辺の景観をめざします。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

- 沼隈支所周辺では、地域の生活拠点にふさわしい、潤いやにぎわいを感じられる景観をめざします。
- 瀬戸内海の多島美や美しい自然海岸を眺望できるグリーンライン（一般県道後山公園洗谷線）などの観光ルートでは、自然に配慮した快適な沿道の景観をめざします。
- 沼隈地区のぶどう畑などの一定の広がりを持つ農地や集落地周辺、内海や走島などの漁港周辺は、地域の特徴ある景観であり、農業・水産業振興施策との連携などにより、人々の暮らしと調和した景観をめざします。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切にする～

- 鞆地区では、歴史的なまち並みの保存・修復や周辺の自然の保全、伝統的な文化の継承などにより、市民の誇りとなり、観光客にも愛される魅力的な景観をめざします。
- 沼隈、内海地区などの沿岸部を中心に、内海大橋や内海フィッシャリーナなど地域の振興に大きな役割を果たす建造物も含めて、美しい瀬戸内の眺めを演出する景観をめざします。



南部地域で共有する景観づくりの方針

- 島しょ部や沿岸部に残る貴重な自然海岸・海浜はもとより、内海大橋やマリナー、造船所などの建造物も含めて、瀬戸内海の美しい眺めを生かした景観をめざします。
- 鞆地区では、歴史・文化や自然と人々の暮らしが調和した、本市を代表する魅力的な景観をめざします。





第2章 景観計画の区域と方針



南部地域 景観方針図

まちづくりの方針

瀬戸内の豊かな自然や歴史・文化等の地域資源による活発な観光交流と住みやすさを実感できる地域づくりをめざします。

南部地域で共有する景観づくりの方針

島しょ部や沿岸部に残る貴重な自然海岸・海浜はもとより、内海大橋やマリナー、造船所などの建造物も含めて、瀬戸内海の美しい眺めを生かした景観をめざします。



阿伏兎岬沿岸部



内海大橋の眺め

鞆地区では、歴史・文化や自然と人々の暮らしが調和した、本市を代表する魅力的な景観をめざします。



鞆のまち並み

・美しい瀬戸内の眺めを演出する景観づくり
・自然に配慮した快適な沿道の景観づくり

・歴史的なまち並みの保存・修復や周辺の自然の保全などによる魅力的な景観づくり

・人々の暮らしと調和した景観づくり

・美しい瀬戸内の眺めを演出する景観づくり
・自然に配慮した快適な沿道の景観づくり

・貴重な自然を感じられる景観づくり

・人々の暮らしと調和した景観づくり

・地域の生活拠点にふさわしい、潤いやにぎわいが感じられる景観づくり

・人々の暮らしと調和した景観づくり

・美しい眺めを生かした景観づくり

・潤いある水辺の景観づくり

・美しい眺めを生かした景観づくり

・潤いある水辺の景観づくり



まちづくりのゾーニング

	中心市街地ゾーン
	周辺市街地ゾーン
	沿岸共生ゾーン
	自然共生ゾーン
	自然保全ゾーン

景観の骨格

	稜線軸
	主な山々
	河川軸
	河川水路
	主なため池
	瀬戸内海の水面
	にぎわいの軸
	市民の心に残るすばらしい眺め
	代表的歴史・文化資源
	主な公園
	主な緑地・風致地区
	市役所・支所
	主な景観資源など

道路・鉄道凡例

	主要な幹線道路
--	---------





5) 北部地域

■景観の特性と課題

○地域の北側には蛇円山や馬乗山などの山地と谷地があり、それらの山並みが市街地の背景となっています。また、市民のレクリエーション拠点としても親しまれる山野峡県立自然公園があり、「龍頭の滝」「もみじ橋」などは周辺と一体となり、豊かな自然が感じられます。



○芦田川と有地川が地域を東西に、神谷川や服部川、加茂川が地域を南北に流れ、自然環境や農地と一体となって潤いが感じられます。特に有地川や服部川では、ホタルが舞う幻想的な景観を見ることもできます。



○国道182号や国道486号など幹線道路の沿道には、商業・サービス施設などの立地が進んでおり、快適な沿道の景観づくりが求められています。



○蛇円山山頂など地域北側の山々からは市街地が一望できます。また、市内外に広く知られる新市・金丸地域の「菊の里」をはじめ、平野部を中心に広がる優良な農地とその周辺では、四季を通じて豊かな自然と人々の営みが感じられます。



○古代山陽道沿いには、二子塚古墳など史跡が数多く残されています。また、新市町の吉備津神社では、門前の御池や周辺のみどりなども含めた一帯が、地域の生活や文化と密接に結びついた身近な景観として親しまれています。



■まちづくりの方針（都市マスタープラン）

産・学・住・遊が融合した、自然と調和する快適な地域づくりをめざします。





第2章 景観計画の区域と方針

■具体的な景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

- 京ノ上山や蛇円山，馬乗山などの山並みや丘陵地は，市街地や集落地の背景となるみどりとして保全し，豊かな自然を感じられる景観をめざします。
- 山野峡県立自然公園などのレクリエーション施設やハイキングコースなどからの眺望景観に配慮し，ゆとりや和み，雄大な自然を感じられる景観をめざします。
- 芦田川，神谷川，服部川，加茂川，有地川などの河川空間や，服部大池などのため池周辺では，水辺の自然地や水生動植物の保全・保護，親水機能の向上・創出などにより，潤いのある水辺の景観をめざします。



まちの潤いやにぎわい，活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

- 北部支所や新市支所周辺では，地域の生活拠点にふさわしい，潤いやにぎわいを感じられる景観をめざします。
- 国道486号などの市街地の幹線道路沿いでは，緑化の促進や屋外広告物などの景観を整えるよう取り組み，潤いやにぎわい，活力を感じられる快適な景観をめざします。
- 住宅地や工業地などでは，沿道の緑化などにより生活環境や自然環境との調和を図り，快適でゆとりの感じられる景観をめざします。
- 一定の広がりを持つ農地や集落地周辺は，地域の特徴ある景観であり，農業振興施策との連携などにより，人々の暮らしと調和した景観をめざします。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切にする～

- 二子塚古墳周辺や吉備津神社周辺など歴史・文化的な資源が集積する地区では，その積極的な保全・活用により，地域のシンボルとして誇りや愛着が持てる特徴的な景観をめざします。



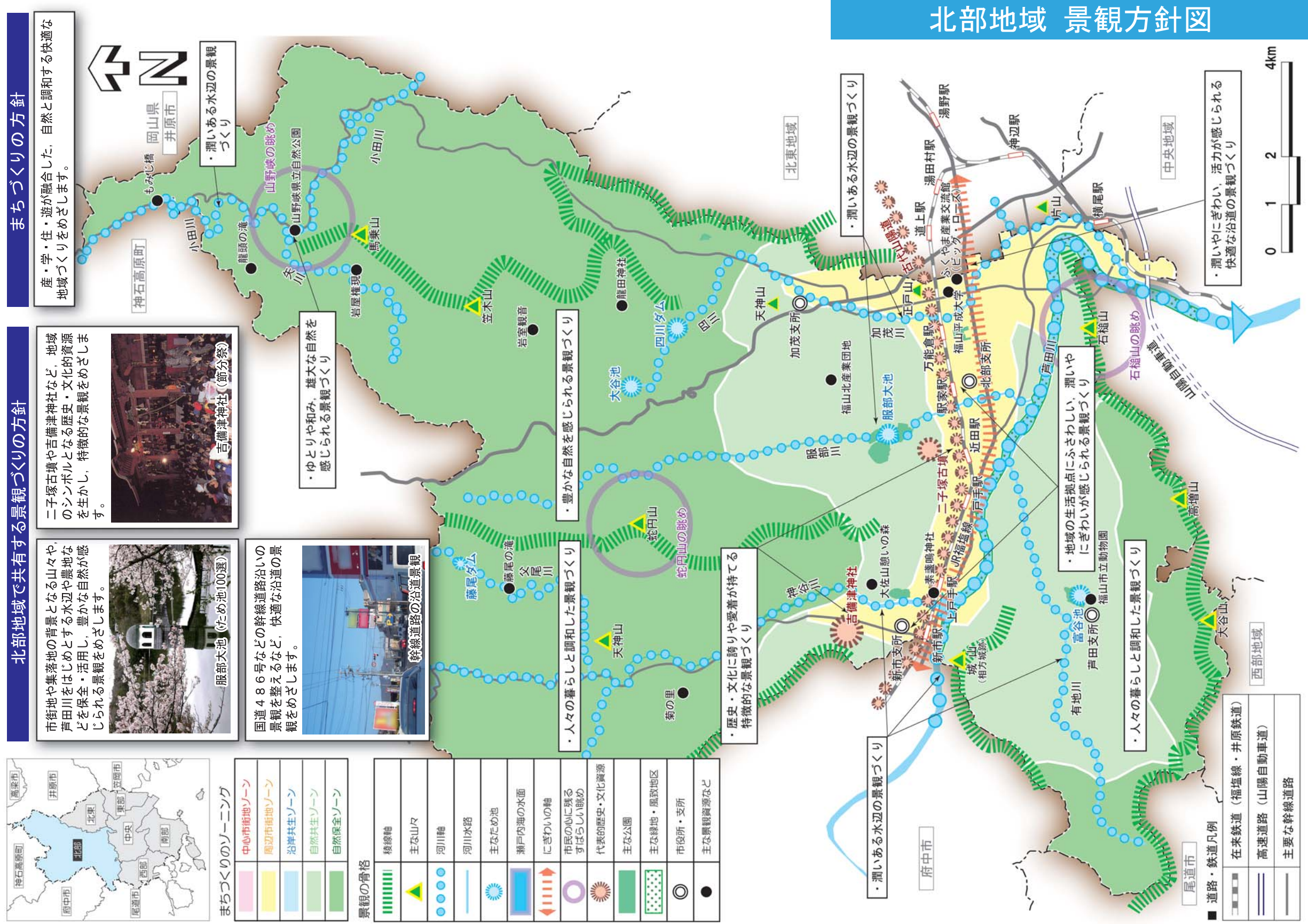
北部地域で共有する景観づくりの方針

- 市街地や集落地の背景となる山々や，芦田川をはじめとする水辺や農地などを保全・活用し，豊かな自然が感じられる景観をめざします。
- 二子塚古墳や吉備津神社など，地域のシンボルとなる歴史・文化的資源を生かし，特徴的な景観をめざします。
- 国道486号などの幹線道路沿いの景観を整えるなど，快適な沿道の景観をめざします。





第2章 景観計画の区域と方針





6) 北東地域

■景観の特性と課題

- 観音山，権現山などの山並み，市街地を囲むように広がる丘陵地などが，地域の背景となるみどりを形成しており，豊かな自然が感じられます。
- レクリエーション拠点として親しまれている堂々公園や市街地を眺望できる吉野山公園は，身近に自然を感じられる空間として，市民に親しまれています。
- 高屋川や箱田川など地域を流れる河川やその支流では，周辺のため池や農地などと一体となり潤いが感じられます。また，堂々川では登録文化財である石積の砂留めえん堤が公園と一体的に整備されています。
- 国道182号や国道486号など幹線道路の沿道には，商業・サービス施設などの立地が進んでおり，快適な沿道の景観づくりが求められています。
- 神辺本陣や廉塾・菅茶山旧宅などの周辺では，人々の暮らしと調和した歴史的な雰囲気と落ち着きが感じられます。また，西国街道（旧山陽道）や古代山陽道などの旧街道沿いには，備後国分寺をはじめ，歴史・文化的な資源が数多く残されており，旧街道の面影を今に伝えています。



■まちづくりの方針（都市マスタープラン）

豊かな自然と歴史や文化に囲まれ，職・住が近接した環境の中で，住みやすさを実感できる地域づくりをめざします。





第2章 景観計画の区域と方針

■具体的な景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

- 観音山、権現山、黄葉山などの山並みや山腹、丘陵地などは、市街地や集落地の背景となるみどりとして保全し、豊かな自然を感じられる景観をめざします。
- 吉野山公園や堂々公園は、みどりや水など豊かな自然に囲まれ、レクリエーションの拠点としても親しまれる憩いの場であり、周辺の自然環境と調和した景観の保全・創出により、潤いのある景観をめざします。
- 高屋川、堂々川などの河川空間やため池の周辺では、水辺の自然地や水生動植物の保全・保護、親水機能の向上・創出などにより、潤いのある水辺の景観をめざします。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

- 神辺駅や神辺支所周辺では、地域の生活拠点にふさわしい、潤いやにぎわいを感じられる景観をめざします。
- 国道182号や国道486号などの市街地の幹線道路沿いでは、緑化の促進や屋外広告物などの景観を整えるよう取り組み、潤いやにぎわい、活力を感じられる快適な景観をめざします。
- 住宅地や工業地などでは、沿道の緑化などにより生活環境や自然環境との調和を図り、快適でゆとりの感じられる景観をめざします。
- 一定の広がりを持つ農地や集落地周辺は、地域の特徴ある景観であり、農業振興施策との連携などにより、人々の暮らしと調和した景観をめざします。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切にする～

- 神辺本陣や廉塾、菅茶山旧宅周辺などの古い建築物やまち並みをはじめ、歴史・文化的な資源が集積する地区では、その積極的な保全・活用により、地域のシンボルとして誇りや愛着が持てる特徴的な景観をめざします。



北東地域で共有する景観づくりの方針

- 廉塾・菅茶山旧宅や神辺本陣、備後国分寺など、古い街道筋に残る歴史・文化的資源を生かした趣のある景観をめざします。
- 高屋川をはじめとする水辺や農地などを保全・活用し、豊かな自然を感じられる景観をめざします。





第2章 景観計画の区域と方針



まちづくりのゾーニング

	中心市街地ゾーン
	周辺市街地ゾーン
	沿岸共生ゾーン
	自然共生ゾーン
	自然保全ゾーン

景観の骨格

	稜線軸
	主な山々
	河川軸
	河川水路
	主なため池
	瀬戸内海の水面
	にぎわいの軸
	市民の心に残るすばらしい眺め
	代表的歴史・文化資源
	主な公園
	主な緑地・風致地区
	市役所・支所
	主な景観資源など

道路・鉄道凡例

	在来鉄道（福塩線・井原鉄道）
	高速道路（山陽自動車道）
	主要な幹線道路



北東地域 景観方針図

まちづくりの方針

豊かな自然と歴史や文化に囲まれ、職・住が近接した環境の中で、住みやすさを実感できる地域づくりをめざします。

北東地域で共有する景観づくりの方針

高屋川をはじめとする水辺や農地などを保全・活用し、豊かな自然が感じられる景観をめざします。



水辺の保全・活用

廉塾・菅茶山旧宅や神辺本陣、備後国分寺など、古い街道筋に残る歴史・文化的資源を生かした趣のある景観をめざします。



神辺本陣周辺



備後国分寺跡

・周辺の自然と調和した潤いある水辺の景観づくり

・潤いある水辺の景観づくり

・人々の暮らしと調和した景観づくり

・自然環境と調和した潤いある景観づくり

・豊かな自然を感じられる景観づくり

・地域の生活拠点にふさわしい、潤いやにぎわいが感じられる景観づくり

・人々の暮らしと調和した景観づくり

・豊かな自然を感じられる景観づくり

・潤いある水辺の景観づくり

・潤いやにぎわい、活力が感じられる快適な沿道の景観づくり

・歴史・文化に誇りや愛着が持てる特徴的な景観づくり

